安全にお使いいただくために 必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。
あらかじめご了承ください。

■使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△	△は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容（例：⚠感電注意)が描かれています。
⃠	○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。（例：分解禁止）
●	●は、しなければならない行為を示す記号です。●の近くに、具体的な指示内容（例：プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

⚠警告

禁止
ACアダプタを傷つけたり、加工、過熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあります。
- ●設置時に、ACアダプタを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
- ●重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。
- ●熱器具に近付けたり、過熱したりしないでください。
- ●ACアダプタを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
- ●極端に折り曲げないでください。
- ●ACアダプタを接続したまま、機器を移動しないでください。

万一、ACアダプタが傷んだら、弊社サポートセンターまたはお買い上げ販売店にご相談ください。

分解禁止
本製品の分解や改造や修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

電源プラグを抜く
煙が出たり変な臭いや音がしたら、ACコンセントからACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

電源プラグを抜く
本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合は、すぐにACアダプタを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

禁止
AC100V(50/60Hz)以外のACコンセントには、絶対にプラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制
ACアダプタは、ACコンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全のまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

強制
ACアダプタは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外のACアダプタをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

電源プラグを抜く
液体や異物などが内部に入ったら、ACコンセントからプラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたはお買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止
風呂場など、水分や湿気の多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電する恐れがあります。

電源プラグを抜く
電源製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
けがをする危険があります。

⚠注意

禁止
ACアダプタがACコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。
感電の原因となります。

強制
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。
体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

禁止
次の場所には設置しないでください。
感電、火災の原因になったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。
- ●強い磁界が発生するところ(故障の原因となります)
- ●静電気が発生するところ(故障の原因となります)
- ●震動が発生するところ(けが、故障、破損の原因となります)
- ●平らでないところ(転倒したり、落下して、けがの原因となります)
- ●直射日光が当たるところ(故障や変形の原因となります)
- ●火気の周辺、または熱気がこもるところ(故障や変形の原因となります)
- ●漏電の危険があるところ(故障や感電の原因となります)
- ●漏水の危険があるところ(故障や感電の原因となります)

強制
本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、地方自治体にお問い合わせください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み見られる/不正に侵入されるなどの可能性があります。
本紙の手順に従って、セキュリティ設定をおこなった状態で、本製品をお使いください。
また、「AirStation設定ガイド」の「無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」もあわせてお読みください。

お問い合わせ・修理窓口

お問い合わせ、修理については、以下の順にてお願い致します。
マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。

弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。

インターネット　製品情報　buffalo.jp
サポート情報　86886.jp（ハローバッファロー）

上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。
バッファローサポートセンター
お問合せの際は、以下「必要な情報」③〜⑦をあらかじめご確認ください。

電話でのお問い合わせ先　※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。

東京第1センター	**03−5781−7435** 月〜金 9:30〜19:00　土 9:30〜18:00	東京第2センター	**03−5365−3102** 月〜金 9:30〜19:00　土 9:30〜18:00
IP電話	**050−3101−0070** 月〜金 9:30〜19:00（祝日除く）	名古屋	**052−619−1825** 月〜金（祝日除く）9:30〜17:00

有料電話窓口　**03−5365−3103**　365日　9:30〜21:00
- ・対象製品　弊社ネットワーク製品(法人向け製品を除く)
- ・費用：2,100円/案件(税抜 2,000円)
- ・支払方法：クレジットカード(UFJニコス、VISA、MASTER、JCB、アメリカン・エキスプレス、ダイナース)

手紙でのお問い合わせ先　住所　〒457−8570　名古屋市南区豊田3−3−5

修理は以下へご依頼ください。　※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。
バッファロー修理センター

保証書について	修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読み下さい。
修理web予約	弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。 http://buffalo.jp/shuri/
送付先住所	〒457−8570　愛知県名古屋市南区豊田３−３−５ 株式会社バッファロー修理センター受付宛
電話番号	**052−698−7330** ※お預かりした修理品に関するお問合せのみ承っております。 月〜金（祝日を除く）　9:30〜12:00　13:00〜17:00
送付いただく物	本製品、本製品付属品、保証書（原本）、修理票(*) * 修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票を添付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

【注意事項】
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。
※修理依頼時の送料は、送り主様の負担とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取りください。
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送付される前に予めお客様にてバックアップをとっていただきますようお願いします。
※ AirStation、BroadStation、LinkStation、TeraStationは、修理の際に出荷時の状態に戻す為、設定内容（接続ユーザ名／パスワード／無線暗号キー（WEP）等）を消去します。修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を控えてください。
※修理期間は、製品の到着後10日程度（弊社営業日数）を予定しております。

ユーザ登録について
弊社ホームページ（https://online.buffalo.jp/）でユーザ登録が可能です。
※ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

必要な情報

①返送先（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
②平日昼間の連絡先
（氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号）
③バッファロー製品名
④バッファロー製品のシリアルナンバー
⑤具体的な症状／エラーメッセージ
⑥発生状況（初めから・ある日突然等）、
発生頻度（必ず、時々、時間が経つと等）
⑦ご使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、周辺機器)
⑧製品以外の添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の内容は、弊社ホームページでご確認ください。
※This product supports only Japanese language.
Technical and customer support is limited to Japan only.
This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

■本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を弊社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。
■BUFFALO™、AirStation™、AOSS™は、株式会社バッファローの商標です。本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、©、® などのマークは記載していません。
■本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。
■本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
■本製品は一般的なオフィスや家庭のOA機器としてお使いください。万一、一般OA機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
・医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
・一般OA機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときはご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
■本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。
■本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
■本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。
■弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
■本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。
■本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

らくらく！セットアップシート
2006年4月17日 初版発行　発行 株式会社バッファロー

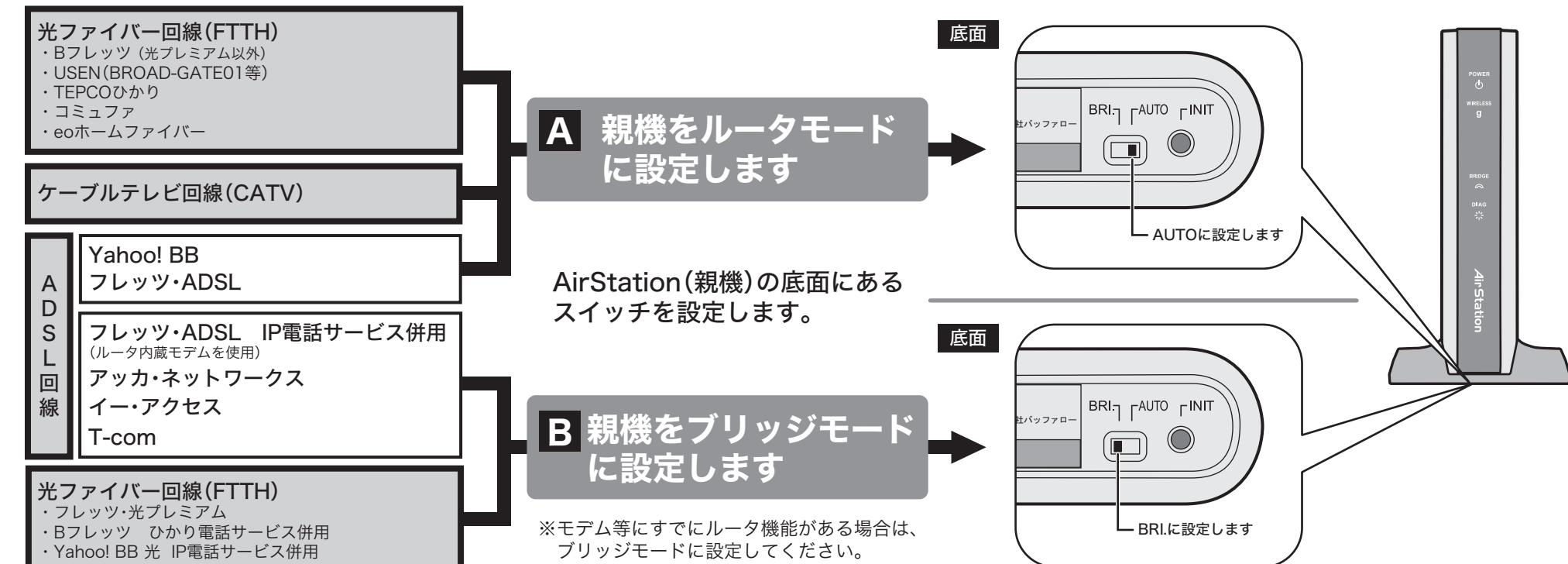
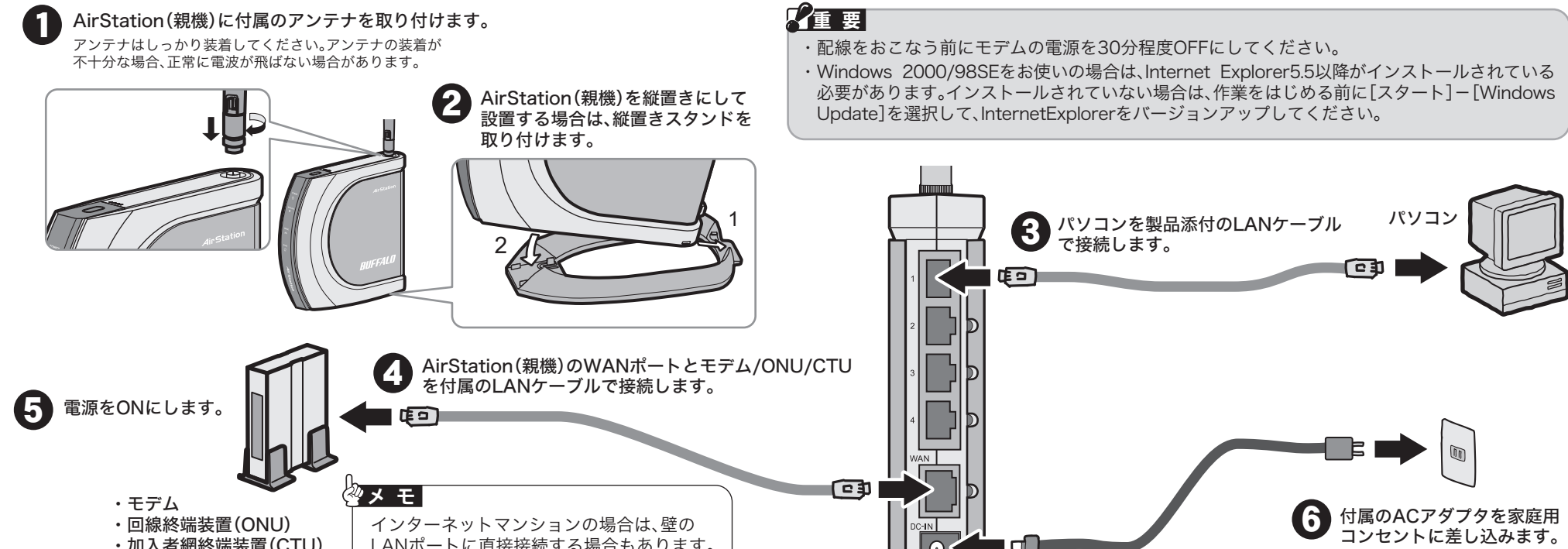
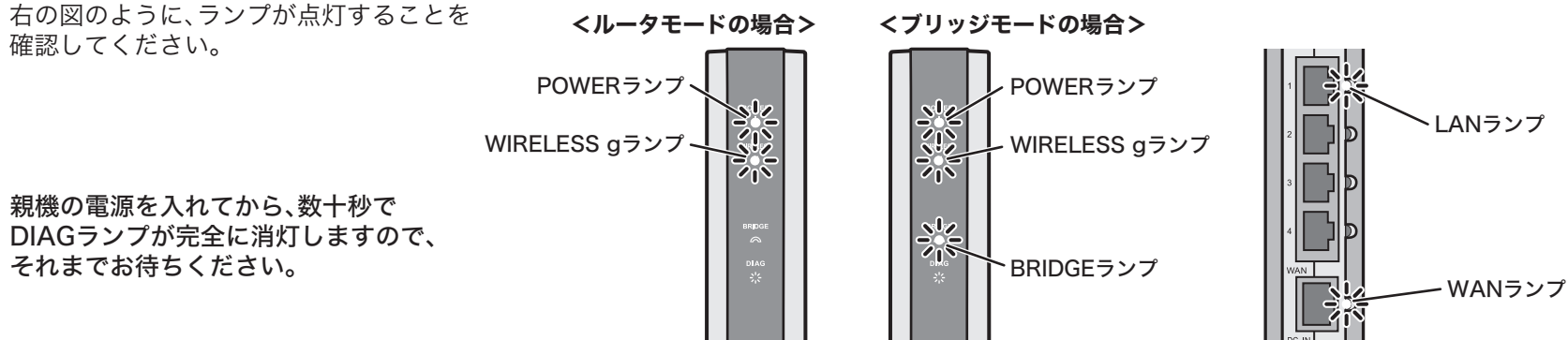
BUFFALO

PY00-31290-DM10-01 1-01 C10-011

AirStation マニュアル らくらく! セットアップシート

本製品を正しく使用するために、このマニュアルでセットアップをおこなってください。お読みになった後は、大切に保管してください。

セットアップしよう

ステップ3へつづく

ステップ3 インターネットに接続しよう

パソコンでブラウザ(Internet Explorerなど)を起動して、インターネットに接続します。

重要

・プロバイダから配布されるPPPoE接続ツール(フレッツ接続ツールなど)をパソコンにインストールしている場合は、アンインストールしてください。AirStationを使ってインターネットに接続する場合、PPPoE接続ツールは必要ありません。
・Windows XPをお使いの方で、「広帯域接続」または「ネットワークブリッジ」をインストールしている場合は、削除してください。([スタート]−[コントロールパネル]−[ネットワークとインターネット接続]−[ネットワーク接続]を開き確認してください。)

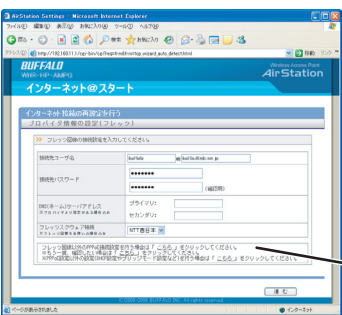
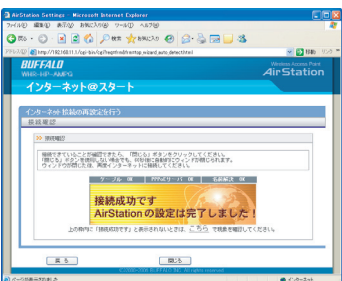
❶ Internet Explorerを起動して、「アドレス」欄にご覧になりたいアドレスを入力します。例:http://www.airstation.com/

❷ ホームページが表示されます。

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示された場合

インターネット回線がフレッツなどPPPoE接続の場合は、初回のみユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

① ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されますので、
「ユーザー名」欄→root(小文字)
「パスワード」欄→空欄
として、[OK]をクリックします。

② プロバイダの資料(プロバイダ登録通知書)にしたがって、各項目を入力して、[進む]をクリックします。

③ 「接続成功です」と表示されたら、接続完了です。
[閉じる]をクリックして、ブラウザを閉じた後、再度ブラウザを起動して、インターネットに接続してください。

重要
一度、ブラウザを閉じないと、正しくインターネットに接続できません。

ステップ4 無線アダプタ(子機)を取りつけよう

本製品は、あらかじめAOSSを実行しており、暗号化された状態で出荷しています。AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)の電源を投入するだけで、暗号化された無線通信をおこなうことができます。

右上へつづく

❹ AOSSランプが点灯します。

❺ パソコン/デジタル家電/ゲーム機/プリンタの電源を入れます。
すでに電源が入っているときは、再起動してください。

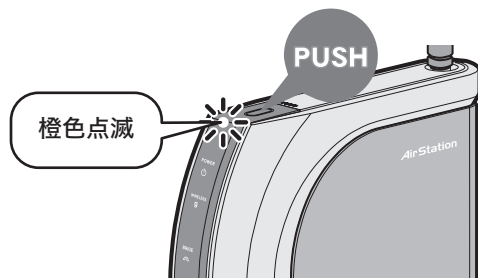
❻ ETHERNETランプが点灯します。

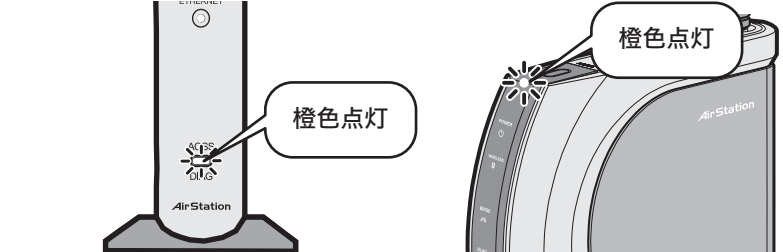
これで設定は完了です。

AOSSランプが点灯しないときは

無線アダプタとAirStationのAOSSランプが点灯しない場合は、下記の手順で無線アダプタとAirStationを接続してください。

❶ AOSSランプが点滅するまで(約3秒間)、無線アダプタ(子機)の電源を入れた状態でAOSSボタンを押します。

❷ AOSSランプが点滅するまで(約3秒間)、AirStation(親機)の電源を入れた状態でAOSSボタンを押します。

❸ 自動的にAirStation(親機)が検索されて、設定がおこなわれます。

❹ 無線アダプタ(子機)とAirStation(親機)のAOSSランプが点灯したら、接続は完了です。

メモ
AirStation(親機)に正しく接続されなかった場合、AirStation(親機)のAOSSランプが2回点滅から点滅に変わります。その場合は、再度手順❶から実行してください。

以上でAirStationへの接続は完了です。

2台目のパソコンを追加するには

2台目のパソコンをAirStation(親機)に接続するには、以下の手順でおこないます。

●**イーサネットコンバータ(子機)を追加する場合**
⇒イーサネットコンバータ(子機)に付属のマニュアルを参照して、AirStation(親機)に接続してください。

●**PCカード対応無線アダプタ(子機)またはUSB対応無線アダプタ(子機)を追加する場合**
⇒「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」の「困ったときは」→「AirStationの設定で困ったとき」→「2台目以降の無線LANパソコンをエアステーションに追加接続する方法」を参照して、AirStation(親機)に接続してください。

設定画面を表示するには

さらに細かな設定をおこなう場合は、設定画面からおこないます。以下の手順でAirStation(親機)の設定画面を表示してください。
※パソコンにセキュリティソフトなどがインストールされている場合は、ファイアウォール機能を一時的に無効にして設定画面を表示してください。
※Windows 98/95/NT4.0をお使いの場合は、下記の手順で設定画面が表示できません。エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「(AirStation(親機))WEB設定画面」を参照して設定画面を表示してください。

❶ CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

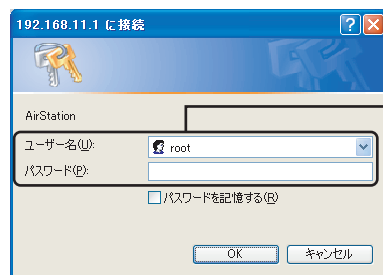
❷ エアナビゲータが起動しますので、[かんたんスタート]をクリックします。

❸

❹ 「インストール開始」をクリックし、画面にしたがってインストールをおこないます。

❺ [スタート]−[(すべての)プログラム]−[BUFFALO]−[エアステーションユーティリティ]−[AirStation設定ツール]を選択します。

❻ 自動的にAirStation(親機)が検索されますので、検索されたAirStation(親機)を選択して、[WEB設定]をクリックします。

❼

❽ 設定画面が表示されます。

画面で見るマニュアルの読み方「AirStation設定ガイド」

設定で困ったときや、さらに細かな設定をする場合は、以下の手順で「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」を参照してください。
※「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)」には、ネットゲームを楽しんだり、WWWサーバを公開したりする手順も記載されています。

❶ CD-ROM「エアナビゲータCD」をパソコンにセットします。

❷ [マニュアルを読む]をクリックします。

❸ 「AirStation 設定ガイド」が表示されますので、ご覧になりたい項目をクリックしてください。

※画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)は、下記の手順でパソコンにインストールすることもできます。
1.エアナビゲータCDをパソコンにセットします。
2.[オプション]→[上級者向けインストール]とクリックします。
3.「AirStation設定ガイド(マニュアル)」にチェックを入れて、[インストール開始]をクリックします。
4.画面にしたがって、インストールします。

困ったときは

「画面で見るマニュアル」[※1]の「困ったときは」を参照してください
画面・イラストを使ったわかりやすい解決策が記載してあります。

●**AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)がAOSSで無線接続できない場合**
⇒AirStation(親機)と無線アダプタ(子機)を近づけてから、AOSSボタンを押してください。
⇒AirStation(親機)の電源を入れなおしてください。
※ACアダプタは、AirStation(親機)のDCコネクタに奥までしっかりと差し込んでください。
⇒上記の設定をおこなっても改善しない場合は、下記「●無線の通信が不安定な場合」を参照して、無線チャンネルを変更してください。

●**無線の通信が不安定な場合**
⇒AirStation(親機)の無線チャンネルを変更してください。
パソコンから、下記の手順で無線チャンネルを変更してください。
1.有線で接続する場合は、LANケーブルでAirStation(親機)とパソコンを接続します。
2.左の「設定画面を表示するには」を参照して、設定画面を表示します。
3.[機能設定]−[無線]欄にある「無線チャンネルを変更する」をクリックします。
4.無線チャンネルを変更して、[設定]ボタンをクリックします。(「1チャンネル」/「3チャンネル」/「6チャンネル」/「13チャンネル」など)
5.設定後、無線パソコン(子機)からAirStation(親機)に接続できることを確認します。
※詳細な手順は、「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)[※1]」の中の「無線機能の設定を変更したい」→「お使いのAirStation>」→「パソコンをグループ分けする(無線チャンネルの設定)」を参照してください。

●**AOSSで無線接続している環境に、AOSSに対応していない無線アダプタを接続する場合**
<AOSSを使用せずに接続する方法>
⇒エアナビゲータCDから「マニュアルを読む」→「他社製無線LANアダプタから接続したい」を参照して、接続してください。

●**2台以上のパソコンをネットワークで接続する場合**
⇒各パソコンにネットワークの設定が必要です。Windowsのマニュアルやヘルプを参照して設定してください。
「画面で見るマニュアル(AirStation設定ガイド)[※1]」の中の「困ったときは」→「パソコンとの通信で困ったとき」→「パソコンのフォルダの共有設定例」にも設定例が記載されていますので、参考にしてください。

※1 左下の「画面で見るマニュアルの読み方」を参照。